

第9回 11月7日 “聴きとり術”を限りなく美しく弾く (倍音について その5)

テキスト 『耳を開く 聴きとり術 コード編』

コードの響きがわかりにくい演奏と、よくわかる演奏の違いは？

コード感のある演奏をするための条件を考える

お団子図の意味とコード感の関係

各音の役割とバランスのベストイメージを明確に持ってから弾く

タッチポイントは鍵盤の底を感じているか

屈筋の働きでバランスをとる

他のコードで“聴きとり術”を弾く練習

“聴きとり術”が応用できる例

書き下ろし練習曲を配布

○午後の部 “聴きとり術”とその応用の公開レッスン&グループレッスン 13:00~15:00

〈公開レッスン曲目〉 2名募集 (同じ曲を数人も可)

『ブルクミュラー25の練習曲』 アヴェ・マリア

『やさしいまなざし』 ノスタルジー (冒頭部分)

★参加者全員 “聴きとり術”課題を1つずつ

◎午後の部

午前の講義に連動したテーマで、午後の部を開催します。

午後の部を希望される方は、あらかじめご連絡ください。聴講は定員まで、直前でも受付いたします。

受講料、聴講料は、当日お釣りのないよう、ご用意をお願いいたします。

・聴講&グループレッスン ¥2,000 (税込)

・ソロ公開レッスン受講&グループレッスン ¥5,000 (税込)

※マスターコースや勉強会等の卒業生は、一般受講の空きがあれば、単発でも受講できます。

興味のある方は、どうぞお問い合わせください。